

白井第三小学校区まちづくり協議会設立にあたって

白井第三小学校区は、白井市の南西部に位置し9千5百人弱の人々が住んでおり、お祭りや各種イベント等の地域活動が盛んで、多くの人たちの協力・連携により地域のコミュニティを築き、これまで発展してきました。

しかしながら、時代が移り変わる中、防災、防犯、交通安全、福祉、健康づくり、子育て支援・青少年の育成、地域の交流・活性化、環境等、これから地域で生活していく上で不安や心配を感じるが増えてきており、地域の課題は複雑・多様化してきました。

その一方で、高齢化が進行し、地域の担い手が不足する中、個人やこれまでの組織（団体）の活動だけでは、地域の課題に対応することが困難な状況を迎えています。

私たちがこれからもこの白井第三小学校区で、安心して充実した暮らしを営んでいけるまちをつくっていくためには、地域、組織、世代を超えて協力・連携し、地域ぐるみで地域課題の解決や魅力の創出に向けて取り組んでいくことが大切になります。

そこで白井市が「小学校区単位のまちづくりの推進」を総合計画に位置づけ、取り組みを推進する中、市のモデル小学校区に選定され、私たち第三小学校区はこれに賛同し、小学校区まちづくり協議会（以下、まちづくり協議会）の設立に向けた取り組みを開始しました。

設立準備会を令和元年9月に設立し、多くの団体・組織、個人の皆さまに参画いただき、地域の現状や課題を共有し、これからのまちづくりの将来像を定め、具体的な事業や予算、協議会の組織・運営について、地道な検討を積み重ねてきました。

途中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、設立準備会の活動が何度も中断や変更を余儀なくされ、いつになったら協議会が設立できるのかという不安が渦巻きましたが、準備会委員の皆さまが互いに心を通わせ合い、今日まで活動を続けてきました。

設立準備会の発足から2年半の歳月を要しましたが、このたびまちづくり協議会の設立総会を迎えることができましたことは、設立準備会委員の皆さま、市の小学校区まちづくり支援チーム、市民活動支援課の職員の皆さまのお陰と感謝しています。

まちづくり協議会の設立により、いよいよ私たちの活動が始まります。

一步一步地域に活動の輪を広げ、白井第三小学校区の未来のまちを、私たちが主役となってつくっていきましょう。

白井第三小学校区まちづくり協議会
設立準備会会長 島 森 利 美